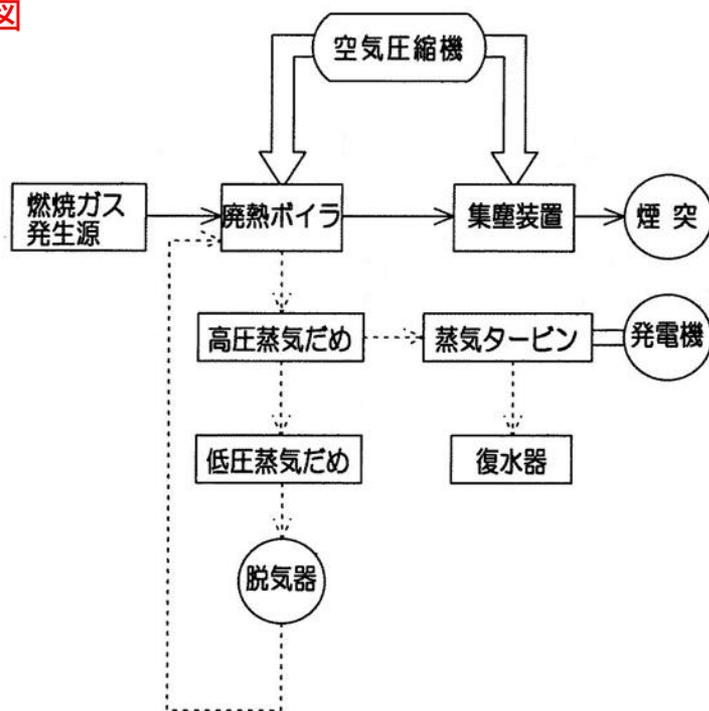


エネルギー

安定的に電力を供給できる廃棄物発電方法

発明の名称	廃棄物発電方法		
出願人/権利人	株式会社プランテック	発明者	大山 曜、増田 俊吾
出願日	平成28年9月12日	出願番号	2016-177999
公開番号	2018-44695	特許番号	6636404
法的状態	登録中		

代表図



発明の概要

燃焼ガス発生源から発生したガスを熱源とする廃棄物発電方法

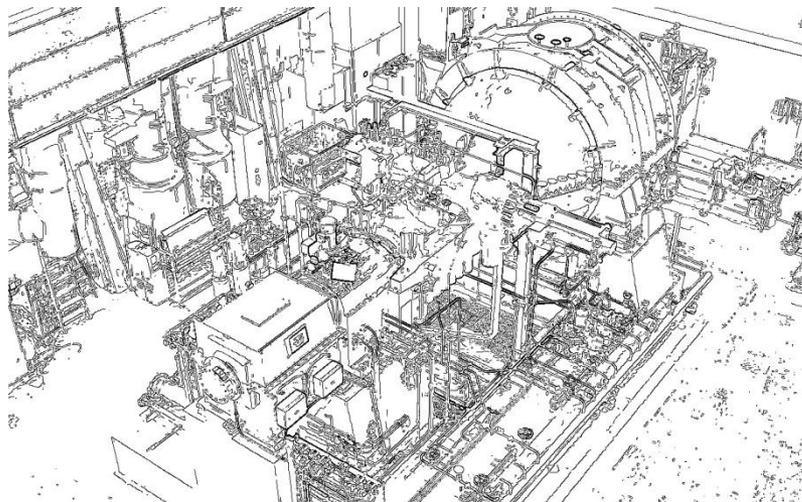
特徴

燃焼ガス発生源から発生したガスを熱源とする廃棄物発電において、集塵装置に配された濾布に付着した煤塵を逆洗するダスト払落し工程、及び、廃熱ボイラの水管表面に付着した煤塵を除去するスートブロー工程を、共通の空気圧縮機から発生させた圧縮空気によって実行する。スートブロー工程を廃熱ボイラで発生させた蒸気を使用せず空気圧縮機から発生させた圧縮空気によって実行するので、スートブロー工程実行時に発電量が低下せず、安定的な電力供給が可能となる。特に小規模の焼却炉等の燃焼ガス発生源から発生したガスを熱源とする廃棄物発電に好適である。

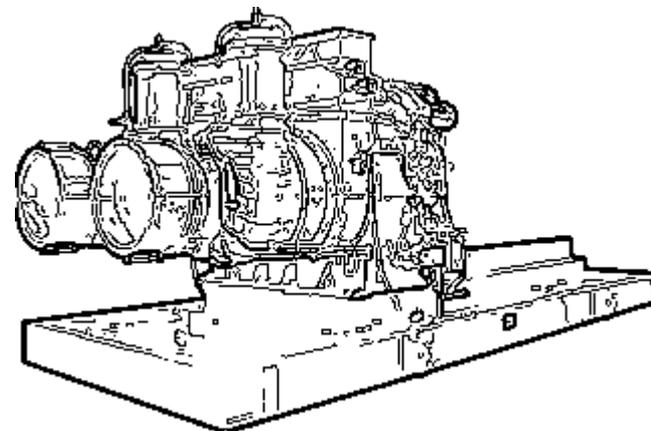
関連分野

業務用機械、電気機械、建設・土木、廃棄物処理

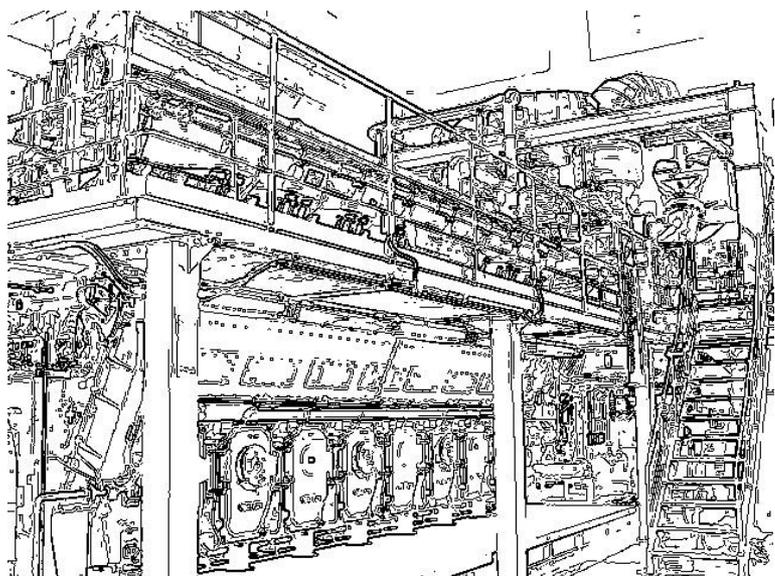
応用の可能性



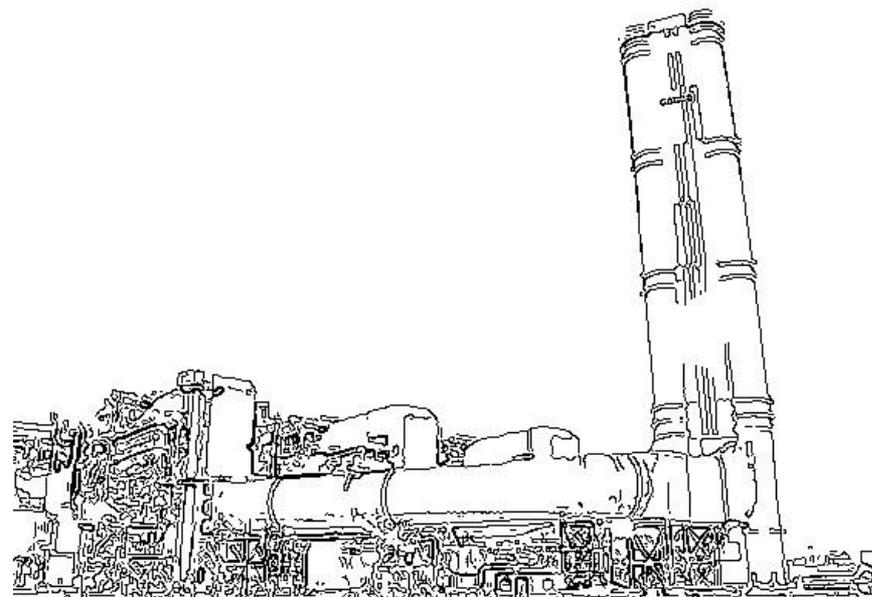
汽力発電



ガスタービン発電



内燃発電



コンバインドサイクル発電

など

応用の可能性

- ・汽力発電
- ・内燃発電
- ・ガスタービン発電
- ・コンバインドサイクル発電
など

本技術の活用が見込める企業の一例

- ・株式会社三井E&Sマシナリー
- ・三菱日立パワーシステムズ株式会社
- ・川崎重工業株式会社
- ・三菱重工業株式会社
- ・ダイハツディーゼル株式会社
- ・株式会社IHIジェットサービス
- ・新潟原動機株式会社
- ・大阪ガス株式会社
- ・株式会社トヨタエナジーソリューションズ
- ・日立造船株式会社
- ・株式会社IHI

株式会社プラントックの本発明に関する最新動向

- ・同社のホームページ(<https://www.plantec-kk.co.jp/>)には、本件特許に関連する情報は見受けられない。